

第1日目:2017年11月25日(土)

	A会場(附属病院臨床大講堂)	B会場(2F視聴覚ホール)	C会場(1F共同セミナー室A・B)	D会場(2F大セミナー室)	E会場(A棟講義室1)	F会場(A棟講義室2)
	A-1-1 [OS]	B-1-1 [OS]	C-1-1 [OS]	D-1-1 [OS]	E-1-1 [OS]	F-1-1 [OS]
	科学と社会との協働はいかにして可能か?	技術者に求められる徳-能力と教育を考える	関与を紡ぐ	医療におけるく法と科学>	食と農の技術哲学	食の安全をめぐる『コミュニケーション』の批判的検討
第1セッション 9:30- 11:30	オーガナイザー:花松 泰倫 ○花松 泰倫, 他 ○藤原 敬大, 他 ○横田 文彦 ○佐藤 辰郎	オーガナイザー:比屋根 均 ○斉藤 了文 ○直江 清隆 ○比屋根 均 ○田岡 直規	オーガナイザー:磯部 太一 ○磯部 太一 ○市田 秀樹, 他 ○東島 仁 ○吉田 幸恵, 神里 彰子	オーガナイザー:吉良貴之, 中村多美子 ○吉良 貴之 ○戸田 聡一郎 ○小林 史明 ○永石 尚也	オーガナイザー:寺本 剛 ○寺本 剛 ○鈴木 俊洋 ○竹中 真也, 他 ○藤木 篤	オーガナイザー:柄本 三代子 ○柄本 三代子 ○下田 守 ○大塚 善樹 ○畑山 要介
				D-1-2 [GS]	E-1-2 [OS]	F-1-2 [OS]
第2セッション 11:40- 13:10				原子力災害とバックエンド問題①	地域への実装に向けた現状と課題-2016年11月22日福島沖地震 もうひとつのSTS:3つの視点の混乱を事例に-	
				座長:鈴木 達治郎 ○金 燕 ○寿楽 浩太 ○定松 淳	オーガナイザー:松本 行真 ○松本 行真 ○山田 修司 ○佐々木 隼相, 他	オーガナイザー:不原 英 ○洪 乃文, 田中 幹人 ○瀬戸口 明久 ○田中 智彦 ○木原 英逸
13:10- 14:20	昼休み		理事会	学会誌編集委員会	昼休み	
14:20- 16:20	大会実行委員会企画「日本における軍事研究拡大の政策的意味」会場:A会場(附属病院臨床大講堂)					
16:30- 17:10	総会 会場:A会場(附属病院臨床大講堂)					
17:10- 18:30	柿内賢信記念賞授与式・記念講演 会場:A会場(附属病院臨床大講堂)					
18:40- 20:30	懇親会 会場:医系食堂					

第2日目:2017年11月26日(日)

	A会場(附属病院臨床大講堂)	B会場(2F視聴覚ホール)	C会場(1F共同セミナー室A・B)	D会場(2F大セミナー室)	E会場(A棟講義室1)	F会場(A棟講義室2)
		B-2-1 [GS]	C-2-1 [GS]	D-2-1 [GS]	E-2-1 [GS]	F-2-1 [GS]
		高等教育史・産業政策史	文化・多様性・イノベーション	AIの未来	リスクコミュニケーション①	科学コミュニケーション
第1セッション 9:30- 11:00		座長:川野 祐二 ○黒田 光太郎 ○吉岡 有文 ○中村 征樹	座長:細井 浩志 ○水田 和生 ○小野田 敬, 伊藤 泰信 ○横山 広美, 一方井 祐子	座長:江間 有沙 ○李 霄 ○小幡 哲士, 吉永 大祐, 田中 幹人	座長:藤木 篤 ○種村 剛 ○田中 丹史 ○城下 英行	座長:川本 思心 ○洪 乃文, 田中 幹人 ○伊勢田 哲治 ○西金 義勝
	A-2-2 [GS]	B-2-2 [GS]	C-2-2 [GS]	D-2-2 [OS]	E-2-2 [GS]	F-2-2 [OS]
第2セッション 11:10- 13:10	原子力災害とバックエンド問題②	合意形成・公共政策	科学技術の倫理	人工知能が浸透する社会を考えるワークショップ2017	リスクコミュニケーション②	科学の不定性と社会:現代の科学リテラシーとは
	座長:齋藤 靖 ○八木 絵香, 北村 正晴 ○寺本 剛 ○永井 宏幸	座長:中村 多美子 ○吉田 悦子 ○鳥羽瀬 孝臣 ○福井 智紀 ○岡山 朋子	座長:東島 仁 ○佐々木 香織 ○小林 俊哉 ○川本 思心 ○杉本 めぐみ	オーガナイザー:江間 有沙 ○江間 有沙 ○吉添 衛, 他 ○西條 玲奈 ○大澤 博隆	座長:小林 泰三 ○幸島 惠美子 ○早岡 英介, 種村 剛, 池田 貴子	オーガナイザー:本堂 毅 ○本堂 毅 ○中島 貴子 ○尾内 隆之 ○笠 潤平
13:10- 14:10	昼休み		学会運営諮問委員会	昼休み		
	A-2-3 [OS]	B-2-3 [GS]	C-2-3 [OS]	D-2-3 [OS]	E-2-3 [OS]	F-2-3 [OS]
第3セッション 14:10- 16:10	公害・被爆被害放置をもちたらずく科学>-STSアクチュアリティ再構築にむけて(その1)	STSの理論①	予測をめぐる科学と社会	製品開発と研究倫理:過去・現在・未来	女性研究者の実態と支援政策の国際比較:日本・米国・EU・中国の現状から	技術言説の虚構と現実
	オーガナイザー:柿原 泰 ○柿原 泰 ○上田 昌文 ○藤岡 毅 ○永井 宏幸	座長:伊勢田 哲治 ○田中 隆文 ○柴田 清	オーガナイザー:鈴木 舞 ○白川 展之 ○藤織 一起 ○有賀 暢迪 ○日比野 愛子	オーガナイザー:齊尾 武郎 ○栗原 千絵子 ○齊尾 武郎 ○河原 直人 ○黒木 俊秀	オーガナイザー:河野 銀子 ○横山 美和, 他 ○大坪 久子 ○財部 香枝 ○小川 真里子 ○大濱 慶子	オーガナイザー:鞍部 広 ○高橋 さきの ○松山 圭子 ○劉 晶 ○杉本 めぐみ ○黒田 光太郎
	A-2-4 [OS]	B-2-4 [GS]				
第4セッション 16:20- 18:20	公害・被爆問題解決の条件-STSアクチュアリティ再構築にむけて(その2)	STSの理論②	実行委員会主催九州地域交流会			
	オーガナイザー:林 衛 ○中野 浩 ○山内 知也 ○篠田 真理子 ○林 衛	座長:綾部 広則 ○五島 綾子 ○吉永 大祐, 綾部 広則 ○王 戈				